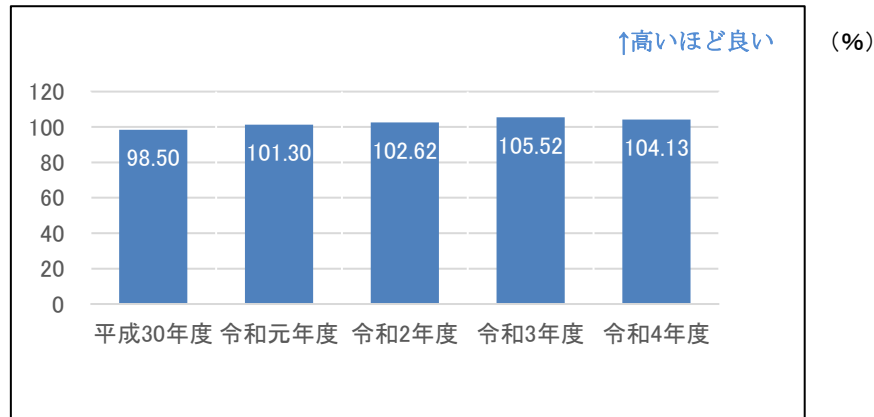


74 現金収支率(病院セグメント)

○項目の解説

現金ベースでの経営状況を表す指標です。病院が収支面から見て安定的に活動を続けるためには少なくとも100%を超えていることが望ましいです。

○当院の実績



○当院の自己点検評価

平成30年度までは100%を切っており、安全な経営状況とは言えない状況が続いておりましたが、近年は、経営の安全性を第一の優先事項と考え、経費の見直し、収益性の増加を図ってきた結果が数字に出始めていると考えております。

令和元年度以降は、100%を超える数値となっており、経営の安全性は確保され始めてきたと考え、今後は働き方改革や老朽化の対策などの対応しながら、より安全な病院運営をおこなっていくために、安全性とともに他の指標とのバランスを見ながら、改善を進めていきたいと考えております。

○定義

当該年度1年間の、現金収支率です。決算時に文部科学省へ提出する補足資料様式7「平成30年度収入・支出決算額調書」のうち「附属病院セグメント」に記載した値から算出します。

○算式

$$(\text{収入金額}(\ast 1) \div \text{支出金額}(\ast 2)) \times 100$$

(※1) 収入金額 = 前年度繰越計 + 収入計 - 期末目的積立金等

(※2) 支出金額 = 支出計 + 期末運営費交付金債務 + 引当金増減額